

## 個人情報記録したUSBメモリの紛失に関するお詫びとご報告

この度、当院におきまして、患者様の個人情報記録されたUSBメモリを紛失するという事案が発生しました。

紛失発覚後、直ちに病院内を捜索するとともに警察にも遺失届を提出しておりますが、現在まで発見に至っておりません。

紛失に至る経緯としましては、当院に勤務する職員が患者様の個人情報記録されたUSBメモリをユニフォームのポケットに入れたまま、業務委託している洗濯事業者にクリーニングに出してしまつた可能性が高いと考えています。

現時点において、個人情報が外部に流出したとの情報や不正利用された事実は確認されておりません。また、当該USBメモリは病院が貸与したもので、パスワード、暗号化機能が設定されており、情報漏えいのリスクは低いものと考えております。

患者様やご家族、関係者の皆様には多大なご迷惑・ご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

紛失したUSBメモリの中には、163名の患者様のID、氏名、検査日および検査目的が記録されており、対象となった患者様には、個別にご連絡をいたします。

このような事案が発生したことは、個人情報を取り扱う病院として、決してあってはならないことであり、深く反省いたしております。

今後は、二度とこの様なことを生じさせないよう、改めて全職員に対して個人情報管理の徹底とUSBメモリ等の外部記憶媒体にかかる関連規程の遵守について周知徹底するとともに、個人情報の取り扱いに関する研修及び個人情報の管理状況の確認を定期的実施する等対策を講じてまいります。

令和6年11月26日

### 【本件に係るご相談窓口】

独立行政法人国立病院機構

四国こどもとおとなの医療センター

担 当：十河 秀樹（事務部長）

小早川 儀雅（管理課長）

電 話：0877-62-1000（代表）

（窓口時間：平日の9:00～17:00）